Goto+Bi DX USDJPY のパラメーターの説明



・自動買いエントリー

true→設定した買いエントリー時間に自動買いエントリーが入ります。

false→自動買いエントリーが入りません。

・自動売りエントリー

true→設定した売りエントリー時間に自動売りエントリーが入ります。

false→自動売りエントリーが入りません。

• 自動決済

true→設定した決済時間に自動決済します。(ゴトー日のエントリー時間から決済時間までの間から外れたら決済)

false→自動決済しません。

・月曜日買いエントリーOFF

true→月曜日のゴトー日は買いエントリーが入りません。

false→月曜日のゴトー日も買いエントリーが入ります。

・□座情報の表示(バックテスト時は false)

true→□座情報がチャートに表示されます。

false→□座情報がチャートに表示されません。(バックテストをするときは false にすると早く進みます)

• 時間取得方法

WindowsPC の時間を使って計算する

→WindowsPCの時間でエントリー&決済します。実際に稼働するときはこれを選択します。

EA で計算された時間を使う (バックテスト用)

→夏&冬時間を調整してバックテストをするときに使います。

サーバータイムが GMT+0 で固定されている (バックテスト用)

- →GMT+0 でバックテストをするときに使います。
- マジックナンバー(有料版のみ)
- →EA のマジックナンバーを設定
- ・スリッページ
- →許容スリッページ数(ポイント)
- 最大スプレッド
- →許容スプレッド(ポイント)
- ・固定ロット数
- →複利モードが false の場合のロット数
- ・複利モード
- →有効証拠金に応じてロット数を自動調整する
- ・複利計算する有効証拠金&複利ロット数(複利計算する有効証拠金に対して)

例>有効証拠金10000円に対して0.01ロットで計算したい場合、複利計算 する有効証拠金を10000に、複利ロット数を0.01にします。

- ・最大ロット数
- →ロット数の上限
- 損切幅
- →マイナス何ポイントで決済するか設定

- 利確幅
- →プラス何ポイントで決済するか設定
- ・取引欄に記載されるコメント
- →取引欄に記載されるコメントを設定(どの EA のポジションかわかりやすくなります ↓)



買いエントリー時間(時)&買いエントリー時間(分)

例>ゴトー日の0時30分に買い注文を入れたい場合、買いエントリー時間(時)を 0、買いエントリー時間(分)を30にします。

・買い決済時間(時)&買い決済時間(分)

例>買い注文を9時55分に決済したい場合、買い決済時間(時)を9、買い決済時間(分)を55にします。

にします。

・売りエントリー時間(時)&売りエントリー時間(分)

例>ゴトー日の9時55分に売り注文を入れたい場合、買いエントリー時間(時)を 9、買いエントリー時間(分)を55にします。

・売り決済時間(時)&売り決済時間(分)

例>売り注文を12時45分に決済したい場合、売り決済時間(時)を12、売り決済時間(分)を45にします。

にします。

・決済ボタンの配置(四隅)

- →決済ボタンの位置を左上、右上、左下、右下のどこに配置するか設定します。
- Left upper chart corner → 左上
- •Right upper chart corner → 右上
- Left lower chart corner → 左下
- •Right lower chart corner → 右下

・エントリーボタン&ロット数ボタンの配置(四隅)

→エントリーボタン&ロット数表示ボタンの位置を左上、右上、左下、右下のどこ に配置するか設定します。

各ボタンの設定

- 表示テキスト
- →ボタンに表示する文字を入力します。
- ・文字カラー
- →ボタンに表示する文字の色を選択します。

- ボタンの背景カラー
- →ボタンの色を選択します。
- ボタンのサイズ設定
- →ボタンのサイズを横幅と縦幅で設定します。
- ボタンの横の順番
- →ボタンの横の順番を設定します。左からの場合0から、右の場合は1からスタートします。
- ・ボタンの縦の順番
- →ボタンの縦の順番を設定します。下からの場合1から、上の場合0からスタートします。
- ・ボタンのフォントと文字サイズの設定
- →ボタンに表示する文字のフォントとサイズを設定します。